

## 橋本紀ノ川ロータリークラブ

3月11日曜日、寒の戻りでミズレ混じりの横殴りの雨のなか、橋本市運動公園「ひだまりの郷」にあるプール脇の園路にて、橋本紀ノ川ロータリークラブ創立10周年記念植樹の寄贈式典を、木下善之橋本市長と文化スポーツ振興公社理事長柳谷憲之氏を迎えておこないました。

式典では横田英麿 RC 会長から木下橋本市長に目録が手渡され、記念碑の序幕を行いました。またボーイスカウト橋本第2団音楽隊が演奏を行い、花を添えました。

植樹は平成17年から始められ、ドウダンツツジ約400本、お茶の木約200本のほか、コブシ、姫コブシ、ヤマボウシ、アメリカハナミズキ、藪椿、マンサク、アーモンドなど約80本が植樹されました。特に今回、木下市長と柳谷理事長が植樹されたヒトツバタゴ（通称、なんじゃもんじゃ）と12月に花をつけるヒマラヤ桜はとても珍しい木です。早く立派に育ってくれればと思います。



